

|        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 回<br>覧 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|        |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |



# 厚狭中タイムス

学校教育目標：主体的に生きる生徒の育成

学校だより

山陽小野田市立厚狭中学校

令和8年7月17日

校庭の蝉の声が一段と大きくなり、本格的な夏の到来を告げています。保護者・地域の皆様には、日頃から本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。6月27日（土）には、地域のボランティアの方々により、草刈をしていただいたお陰で、校地内が大変きれいになり、感謝しております。

さて、いよいよ生徒たちが待ちに待った夏休みが始まります。この4か月間、生徒たちは学習や部活動、行事を通して大きく成長しました。夏休みは、学校生活では得られない貴重な経験ができる絶好の機会です。ぜひ規則正しい生活を心がけ、心身ともに充実した時間を過ごしてほしいと願っています。

地域の皆様におかれましても、夏季休業中の生徒たちの見守りをよろしくお願いいたします。安全で有意義な休みとなり、元気な姿で2学期に会えることを楽しみにしています。



## 「学ぶことの意義」（7月6日の全校集会から）

生徒のみなさんは何のために学んでいますか。「お家の人や先生から『勉強しなさい』と言われるから」ですか。それではあまりに主体性がありませんね。「自分の行きたい高校へ進学するため」ですか。確かにそれも大切な事です。「なぜ学ぶのか」という問いに答えるのは難しいですね。



よく「無限の可能性」という言葉を聞きます。「君たちには無限の可能性があるから頑張れ」と言った具合です。本当にそうでしょうか。確かに、努力を重ねれば人間ある程度は向上することはできるし、その可能性ももっていると思います。しかし、それは「無限大」ではありません。例えば、野球をやっている人が努力をすれば、誰でもメジャーリーグの大谷翔平選手のようにになれるわけではありません。サッカーをやっている人が、誰でもワールドカップ日本代表の久保建英選手のようにになれるわけでもありません。では、私を含め、大谷選手や久保選手になれない多くの人たちは、努力が足りないのでしょうか。そんなことはないと思います。

確かに、一流になるためには人並み外れた努力の積み重ねが不可欠です。しかし、努力をすれば誰でも一流になれるというのはいかにも無理があるでしょう。人にはそれぞれもって生まれた才能があり、そしてそれには限界がある。大谷翔平は大谷翔平になるべくして生まれたのであって、もちろん努力もしたでしょうが、天賦の才に恵まれていたことは改めて言うまでもないことです。もし仮に、大谷選手が野球ではなくサッカーを選んでいたら、久保選手のようになれたのでしょうか。もし大谷選手がバスケットを選んでいたら、バレーを選んでいたら、今のように世界が認める活躍をすることができたのでしょうか。そう考えると「無限大」という言葉は少し違うような気がするのです。



「無限の可能性」の無限とは、「無限にたくさんの可能性がある」ということではないかと思うのです。言い換えると「無数に可能性がある」ということです。ただ、自分にいったいどんな可能性があるのか、実は自分自身にもよくわからない、それが「可能性」というものの真実だということです。誰も自分の中に、素晴らしい才能をいくつも秘めている。しかしながら、いったい自分がどんな才能もっているのか、それは実際にやってみないとわからない。学ぶことの意義はまさにここにあるのです。自分にどんな才能があって、どこが足りなくて、どこを伸ばすべきで、どんな伸びしろがあって……。 (次ページへ続く)

つまり、「自分が何者であるか」を知るために私たちは学ぶのです。学びの過程においていろいろな経験を積み、いろいろな事に挑戦することで、人は自分の可能性に向き合うことができる。時には思い通りにいかなくて心が折れてしまうこともあるかもしれない。でもそんな中で、自分が「これだ」と思えるものに出会い、一心不乱にその才能を開花させるための努力を重ねることで初めて、より素晴らしい自分を創り上げることができる。それまで気づかなかった新たな自分に出会うことができる。きっと、大谷翔平選手も久保健英選手も。「これだ」と思える自分の可能性に巡り会えたからこそ、今があるのではないのでしょうか。そして、それは、みなさんも、私たち大人も全く同じことが言えると思うのです。

ですから、みなさんには、これからの日常生活の中で「学ぶことの意義」を意識しながら、様々なことに取り組んでほしいのです。授業も、学校行事も、部活動も友だちとの関係も、全てが学びです。その中で「これだ」を思えるものを見つけ、それを磨いていってください。そうすれば、みなさんの人生は、未来は、きっと素晴らしく、幸せなものになると私は信じています。文責 高来（たかぎ）



## 平和のつどい（7/3） 講師 栗本勝子 様

「平和のつどいは」は、戦争の悲惨な体験と平和への情熱を時の風化から救うため、次の世代を担う青少年を中心に「被爆を語り継ぐ会」語り部の方の話を聞き、平和の尊さについて考えるために毎年開催されています。山陽小野田市教育委員会が主催で、今年は本校を会場に行われました。



講師の栗本さんは、当時6歳で、爆心地から3.5km離れた疎開先の長東国民学校で被爆されました。窓際の同級生は粉碎されたガラスの破片で重傷を負ったそうです。3日後の8月9日、行方不明の母を探しに広島市内に入り、多くの遺体を見られました。紙面に載せるのがためられるような悲惨な光景や経験を絵や地図を示されながら、熱心に話されました。

生徒たちは栗本さんの話を真剣に聞き、メモをとっていました。講演後には、たくさんの質問が出されました。戦争の悲惨さと平和の尊さについて深く考えさせられる機会となりました。

この夏休みに、御家庭でも話し合ってみると良いですね。



### 県選手権大会

ソフトテニス（山口市）18(土)・19(日)  
弓道（山口市）18(土)  
剣道（岩国市）18(土)・19(日)  
陸上（山口市）18(土)・19(日)  
軟式野球（下関市）22(水)・23(木)・25(土)  
卓球（下関市）23(木)

**厚狭地区吹奏楽演奏会**(不二輸送機ホール)  
19(日)

20(月) 祝 海の日

### 7/8月の行事予定

2日(日) 吹奏楽コンクール（山口市）

**3日(月) 空き缶・古紙回収**

4日(火) 中学生市議会  
(空き缶・古紙回収予備日)

11日(火) 祝 山の日

12日(水) 振替休日（8/29日分）

13日(木)～16日(日) 学校閉庁日

18日(火) 少年リーダーズサミット

21日(金) 英語暗唱・弁論大会

**29日(土) 親子ふれあい作業**